

計画事業番号	00223	事務事業名	中学校体育連盟支援事業	担当部署	教育部教育総務課	電話	4814
--------	-------	-------	-------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	北広島市中学校体育連盟交付金補助金交付要綱			
事務事業開始年度	—		個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020			
〃 終了予定年度	—						
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち						
	(第 1 節) 「生きる力」を育む学校教育の推進						
	(施策 4) 健やかな体を育てる教育の充実						
2 対象	北広島市中学校体育連盟						
3 目的と内容	北広島市中学校体育連盟が実施する市内、管内大会を通じて、中学生の体位、体力の向上、スポーツに対する意識の向上と心身の健全な育成を図るため、同連盟に事業費を交付することにより、生徒間の交流や習得した技能を発揮する。						
4 実施内容 (手段)	28年度まで	北広島市中学校体育連盟に対して交付金を交付する。 北広島市中体連春季大会の開催 北広島市中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催					
	29年度	昨年度と同様であるが、 北広島市中学校体育連盟に対して交付金を交付する。 北広島市中体連春季大会の開催 北広島市中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催					

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
中体連春季大会の開催 中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催	中体連春季大会の開催 中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催	中体連春季大会の開催 中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催	中体連春季大会の開催 中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催	中体連春季大会の開催 中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催	中体連春季大会の開催 中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催	中体連春季大会の開催 中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催	中体連春季大会の開催 中体連秋季大会の開催 石狩管内中体連の開催

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	生徒の体力向上とスポーツ振興のため現状継続する。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			4,760		5,323		5,323		5,323	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	4,760		5,323		5,323		5,323	
	① 合計	4,760		5,323		5,323		5,323		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	420	0	420	0	420	0	420	0	
総事業費①+④			5,180		5,743		5,743		5,743	

【評価指標】

指標名			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①中体連参加校	目標値	校	6	6	6	6
		実績値		6			
	②実施種目数	目標値	種	8	8	8	8
		実績値		8			
③	目標値						
	実績値						
成果指標	①部活動加入人数割合 【加入数÷全校生徒数】	目標値	%	100	100	100	100
		実績値		77			
	②管内大会優勝種目数 【優勝実績数】	目標値	種	4	4	4	4
		実績値		5			
③	目標値						
	実績値						
【指標の定義(算式等)】							

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	対象者が生徒である中体連の大会は、全道、全国大会へつながる重要な大会であり、行政が支援することは必要である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	毎年、適切に大会を開催し、生徒間の交流、中学校におけるスポーツの振興が図られており、交付金は有効に活用されている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	平成26年度に導入された借上バスの新料金制度によって大幅に値上がりしたバス借上料に対応するため、事業費も大幅に見直しを行った。今後も借上料の推移に注視し、必要経費の計上に努めていく。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	中学校体育連盟の事業は、ほぼ100%市交付金で展開されていることから、市交付金の削減は、中学校体育連盟の事業に大きな支障となり、中体連輸送費における保護者負担の増加は避けられないため、困難と考えられる。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。	

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 223

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	北広島市中学校体育連盟交付金		
交付先の名称 及び代表者名	北広島市中学校体育連盟 会長 高橋 たい子	設立年	—
構成員(団体)数	市内中学校 6校 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	生徒の体位・体力の向上、スポーツに対する意識の向上を目指し、スポーツを通じた心身の健全な育成とともに、スポーツ大会を計画・実施し、習得した技能を発揮する場を設定し、生徒の健全な育成を図る。		
交付先団体等の 活動内容	市内、管内の中学校体育大会の開催、運営		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況 (28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額 (A)	4,891	4,760	5,323	
	負担金	65	70	70	
	雑収入	1	0	0	
	繰越金				
	収 入 合 計 (B)	4,957	4,830	5,393	
支 出	事務局費	123	87	108	
	大会運営費	4,354	4,743	5,285	
	負担金	480			
	支 出 合 計 (C)	4,957	4,830	5,393	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
	全体支出に対する本市 補助・交付金の割合 (A)÷(C)	99 %	99 %	99 %	
	補助・交付金の対象経費 (項目)	全項目	全項目	全項目	
	補助・交付金の対象経費 (金額) (D)	4,957	4,830	5,393	
	対象経費に対する補助 または 交付金の割合 (A)÷(D)	99 %	99 %	99 %	
	補助・交付金の算出根拠	定 額			